

地域別懇談会 プログラム

《地域別構想のイメージ（骨子案）》

第1回 地域別懇談会 7月26日（火）19時～

- 1 地域の現状の説明
(1) 位置と地勢
(2) 人口と世帯ほか
- 2 地域の課題
(1) 各自がつながりシート「困っていること」へ記入する。
(2) (1)の内容について、各自が思いや問題意識を発表し、模造紙に示されたカテゴリーへ付箋を貼付する。
(3) 各自が発表した内容について、「困っている人にしてあげられそうこと」をグループで討議し、模造紙に貼付した後、発表を行う。

第2回 地域別懇談会 8月10日（水）19時～

- 3 地域の課題の振り返りと補足
(1) 前回の「2 地域の課題」のおさらい
(2) 地域概要書の「3 市民意識調査」のデータをもとに、不足する課題について補足する。
(3) 地域活動上の課題の整理（ワークシートを参考にしながら）
- 4 課題に対する今後の取組方向（解決方策）
カテゴリーごとの課題を解決するための具体的な方策を検討
※ その際、「困っている人にしてあげられそうなこと」を参考とする。

第3回 地域別懇談会 8月30日（火）19時～

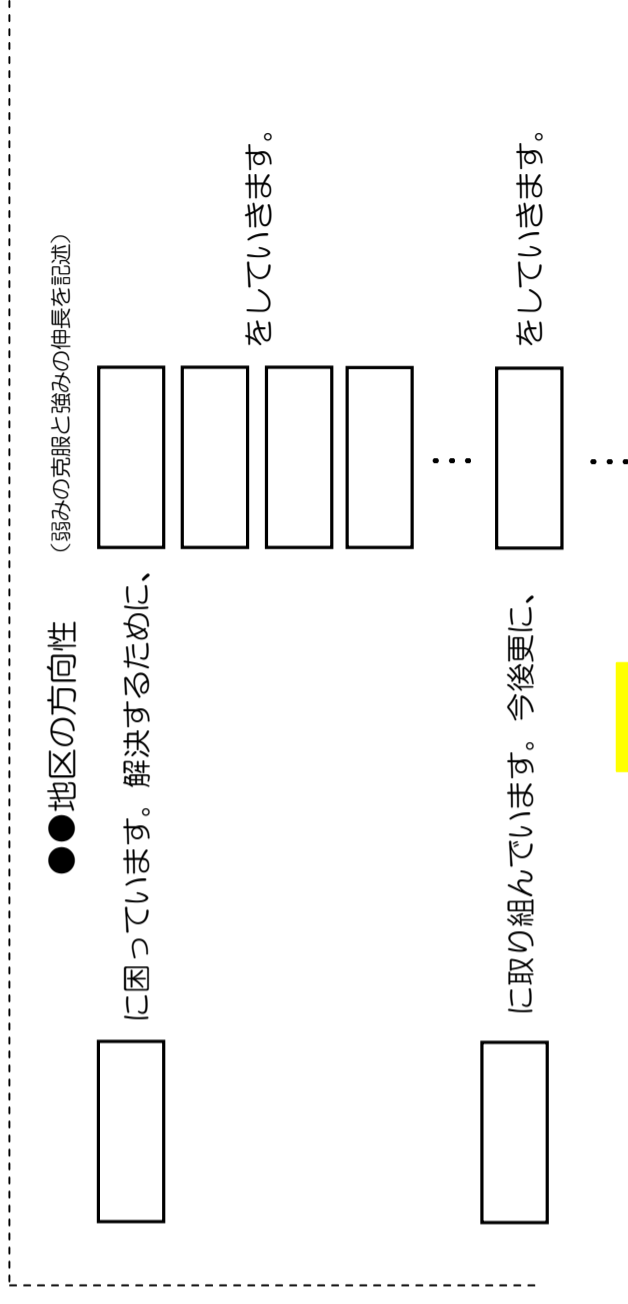
- 5 地域のありたい姿
(1) ワークシートを使いながら、ほっとするような風景など、地域の良いところ・素敵なおところ（地域の資源）の発掘を行う。
(2) また、第2回で検討を行った課題の解決方策もあわせて集約し、班ごとに「地域のありたい姿（～なまち）」を導き出す。
- 6 地域のキャッチフレーズ
(1) 各班でまとめた「地域のありたい姿」（複数）をもとに、班ごとに「地域のキャッチフレーズ」をまとめる。

以下、次年度以降

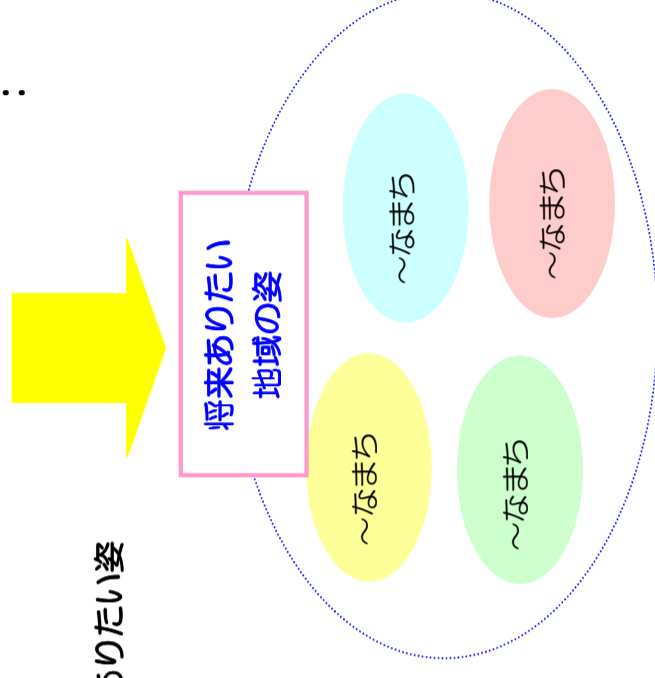
- 第3回懇談会でまとめた「地域のキャッチフレーズ」（3班分）を1つのキャッチフレーズへ集約する。
- 地域へ地域別構想素案を示し、内容について地域と台意形成を図る。

- 1 地域のキャッチフレーズ
(例) 伝統が息づき、交流と活力のある●●地区
- 2 地域の現況
(1) 位置と地勢
(2) 人口と世帯
- 3 地域力
地域の活動や地域の資源など
- 4 地域の困ったこと（課題）と地域ができること（解決方策）

【イメージ】



5 地域のありたい姿



ワークショップの心得 ～3ヶ条～

その1 他の人の話はフムフムと聞くべし！

- ・ワークショップでは、参加者全員が主役です。
- ・自分の考えを押し通さずに、いろいろな意見に耳を傾けましょう。

その2 話は簡潔かつ明瞭にサクサクと話すべし！

- ・限られた時間の中で、みんなが様々な意見を出し合うことが必要です。
- ・テンポ良く、伝えたい内容を明確に伝えましょう。

その3 会議にはいつも楽しくニコニコ参加するべし！

- ・ワークショップは、対立する場ではありません。
- ・肩肘張らずに、和やかな雰囲気で見聞を出し合しましょう。

上の3つの心得を念頭にワークショップに取り組めば、互いに共感しあえる関係ができ、きっと良い結果が導き出されるでしょう。

地域概要書：加茂小地域

1 地域の基本的な状況

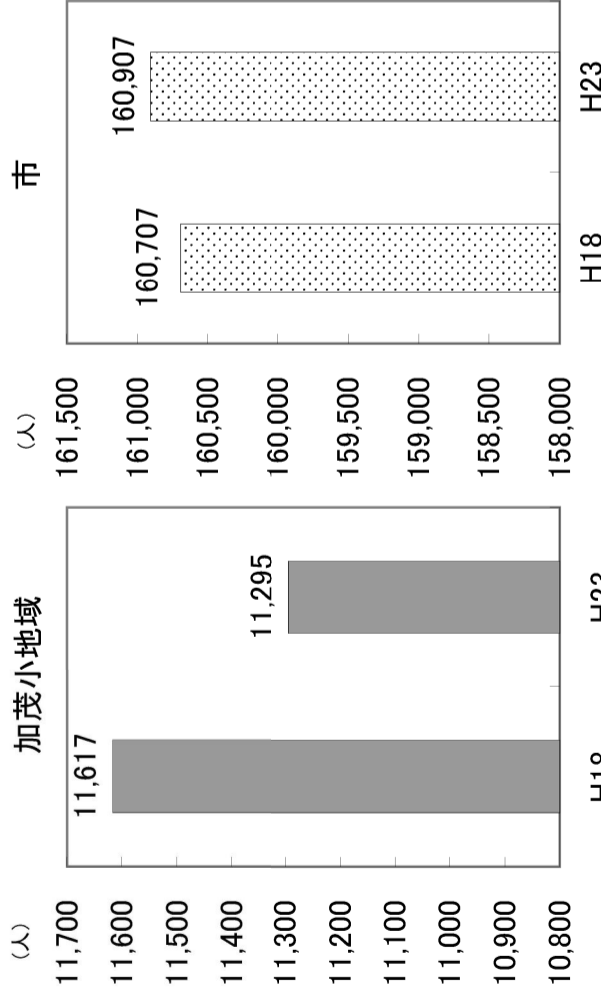
位置

市の南部に位置しています。



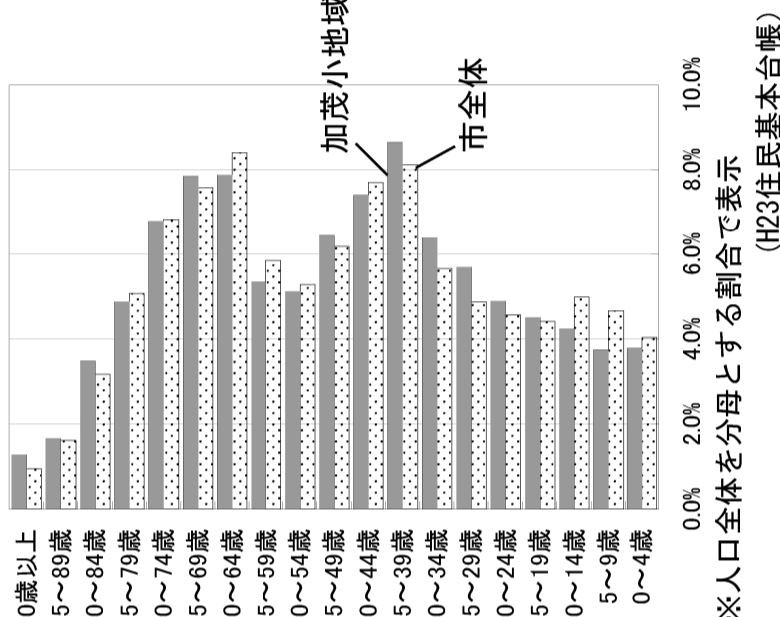
人口の変化

5年間で、2.8%減少しました。一方で市全体では、0.1%増加しています。



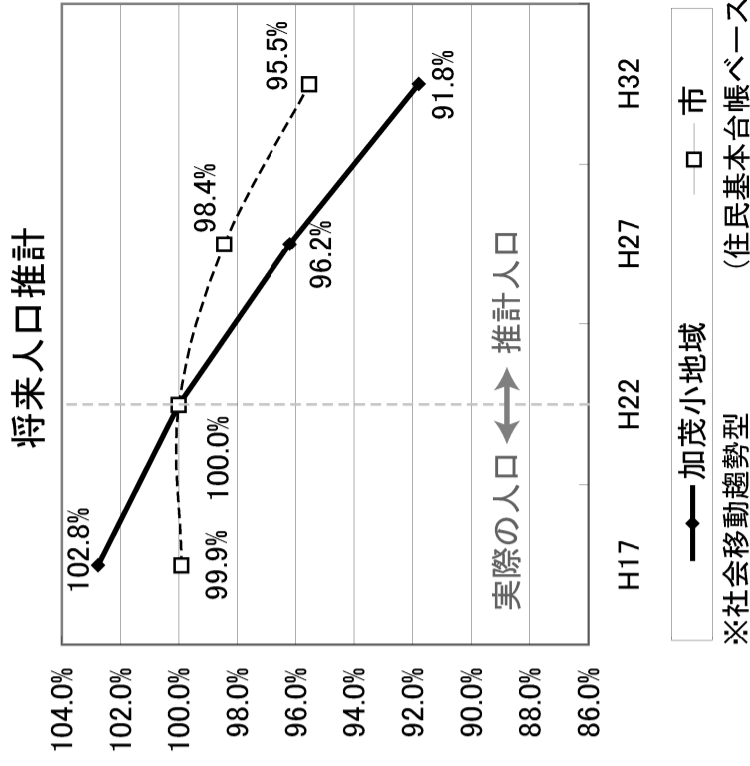
年齢別人口構成

人口を年齢別にみると、35～39歳が最も多く、続いて60～69歳が多くなっています。



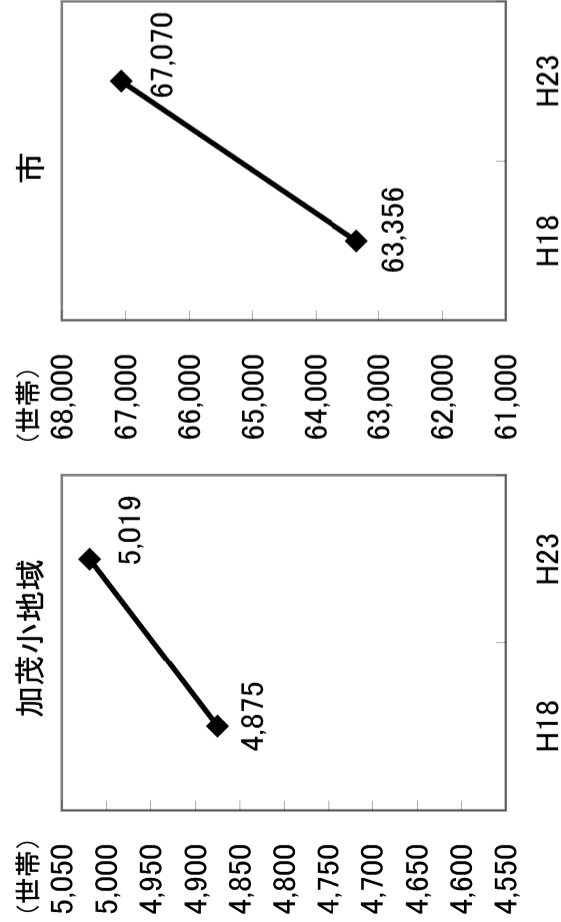
地域の将来人口推計

地域の将来人口は、10年後には600～950人程度（5～8%）少なくなることがあります（推計）。



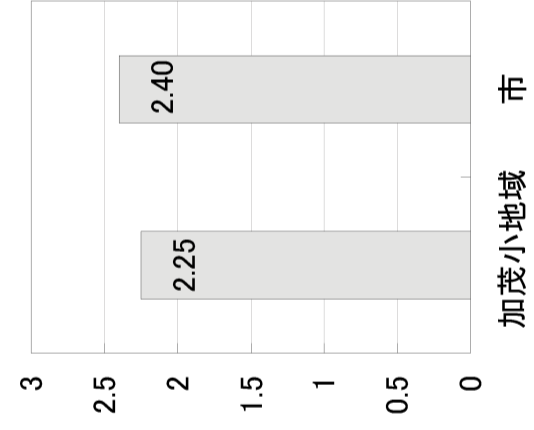
世帯数の変化

世帯数は、5年間で3%増加しています。市全体では約6%増加しました。



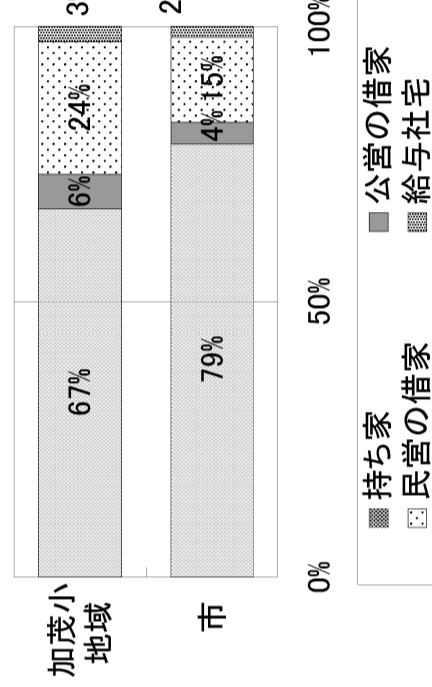
平均世帯人員

世帯あたりの人口は、2.25人となっています。



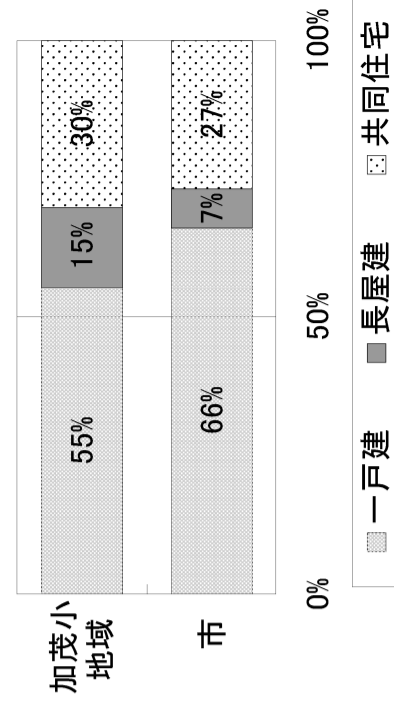
住宅の所有

市平均よりも、賃貸(借家)等の割合が大きくなっています。



住宅の建て方

市平均よりも、共同住宅や長屋の割合が大きくなっています。



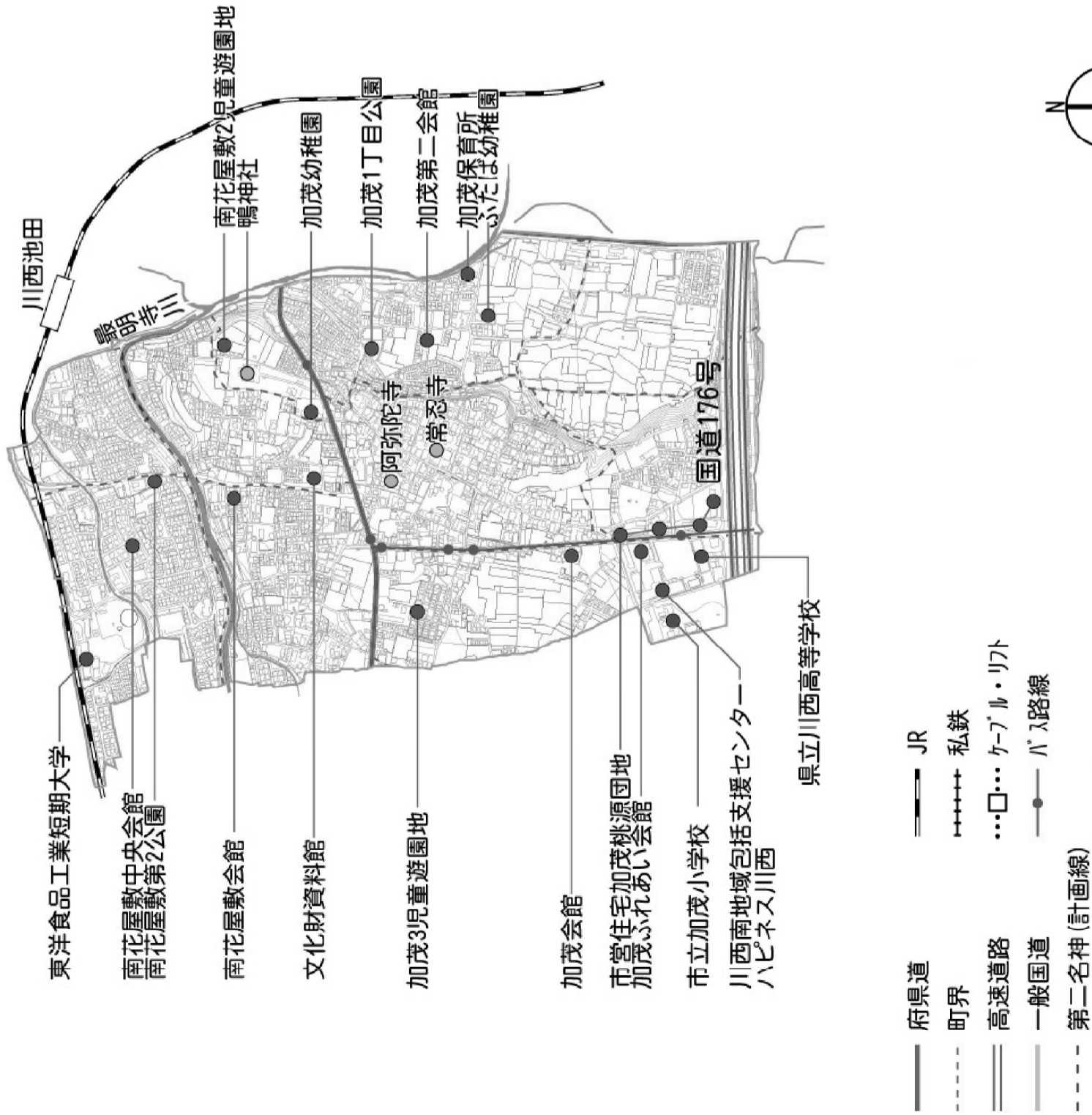
(住民基本台帳)

(H23住民基本台帳)

(H17国勢調査)

(H17国勢調査)

地域の主な資源



- ・ JR川西池田駅が地域の東側にあります。
- ・ 国道176号が地域の南側を走っています。
- ・ 保育所などの福祉施設があります。
- ・ 県立川西高等学校、東洋食品工業短期大学などの教育施設があります。
- ・ 加茂会館、加茂ふれあい会館のほか、川西南地域包括支援センターがあります。
- ・ 公園、児童遊園地が4カ所あります。
- ・ 市営住宅があります。
- ・ 鴨神社、阿弥陀寺、常忍寺があります。
- ・ 秋には体育祭や文化祭が催されています。
- ・ 毎年、自主防災訓練が実施されています。

主な地域活動

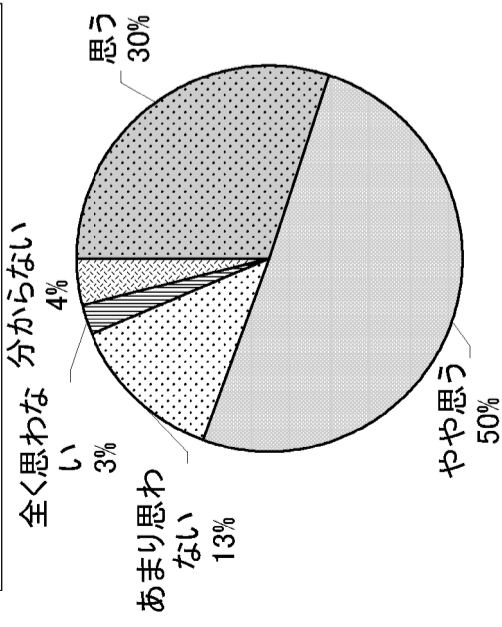
月	活動名	場所
	学校プール開放	
8	夏のにぎやか発表会	加茂ふれあい会館
9	グラントゴルフ大会	
10	市民体育祭	
11	どんと祭り	川西南公民館
	文化祭	
1	自主防災訓練	

地域愛着

「愛着を持っていると思う」「やや愛着を持っていると思う」と答えた地域住民は、約8割となっています。地域に住む中学生は、川西市が「好き」「まあまあ好き」の回答は、約9割となりました。

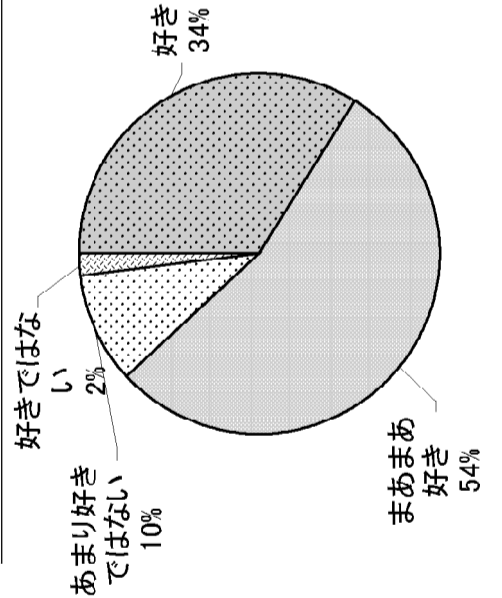
地域住民(N=81)

自分の住んでいる地域に愛着を持っていると思いますか。



地域の中学生(N=50)

あなたは、川西市が好きですか。

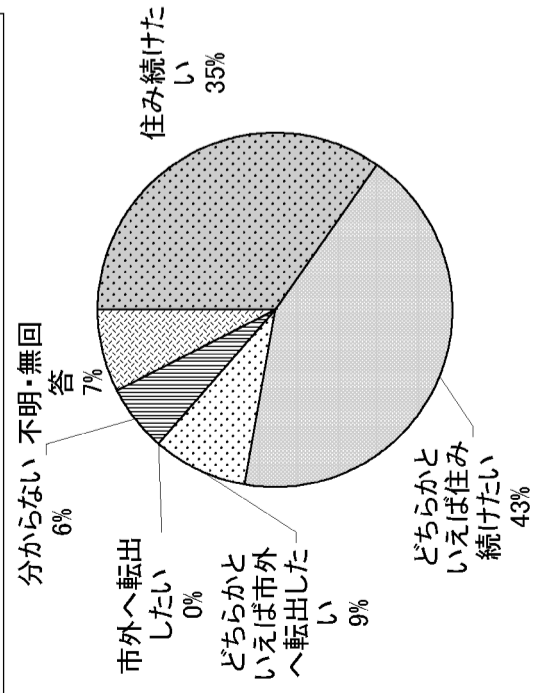


定住意向

「住み続けたい」「どちらかといえ住み続けたい」と答えた地域住民は、約8割となっています。一方で、中学生では、35%となりました。

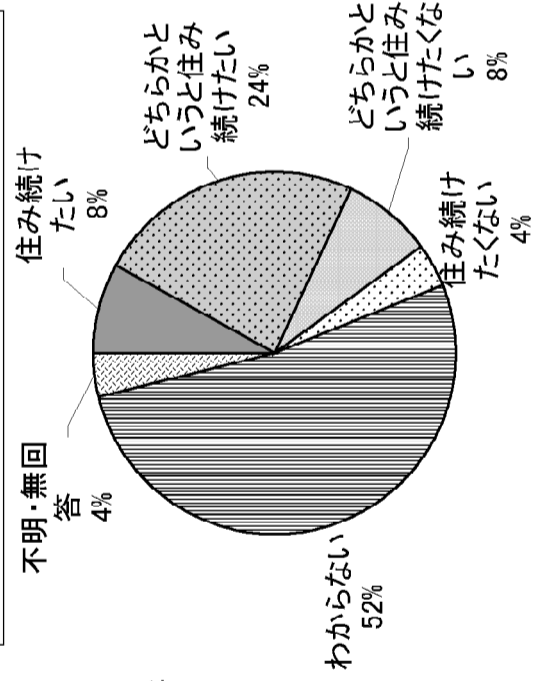
地域住民(N=81)

これからも川西市に住み続けたいと思いますか。



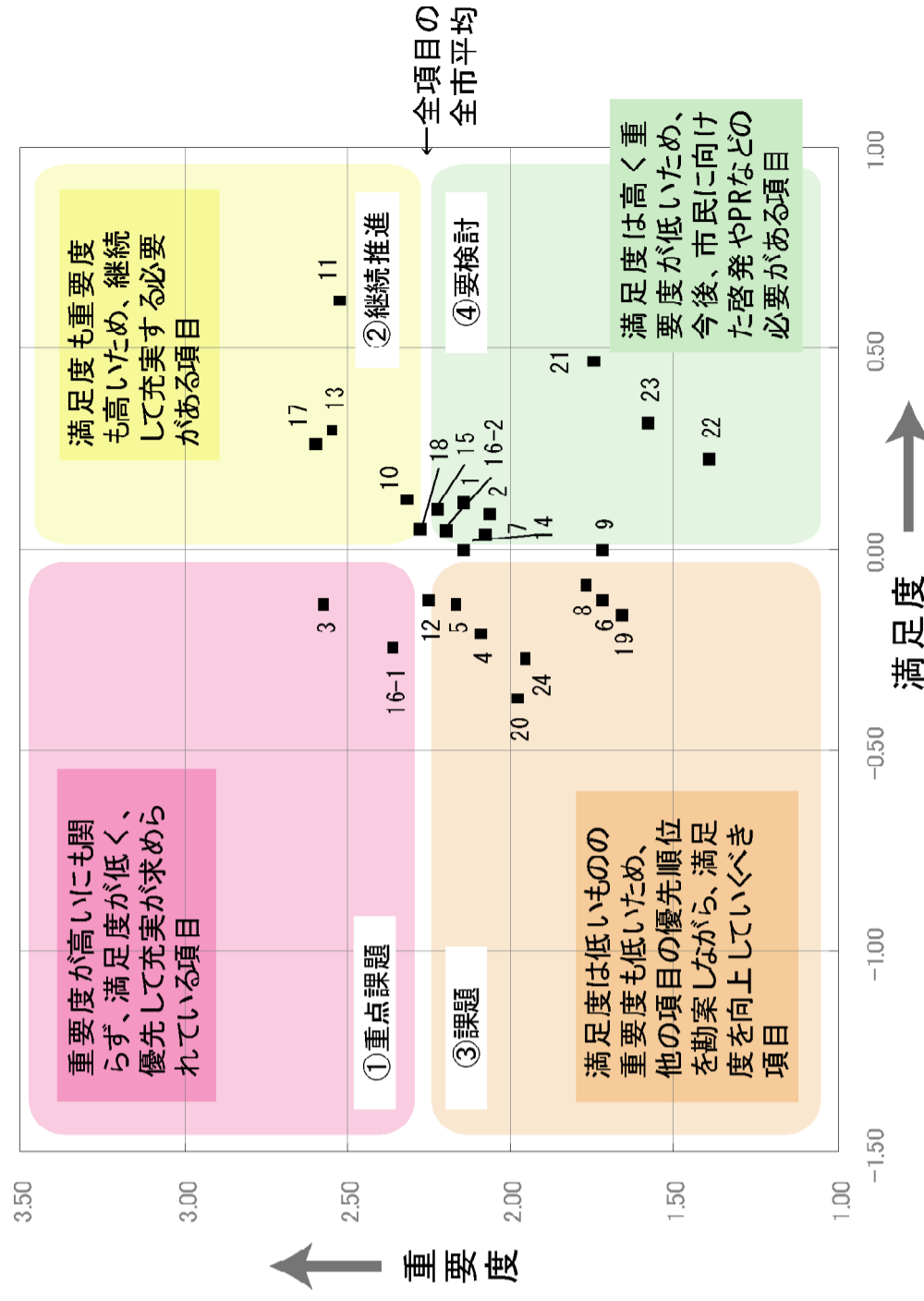
地域の中学生(N=50)

大人になっても川西市に住み続けたいですか。



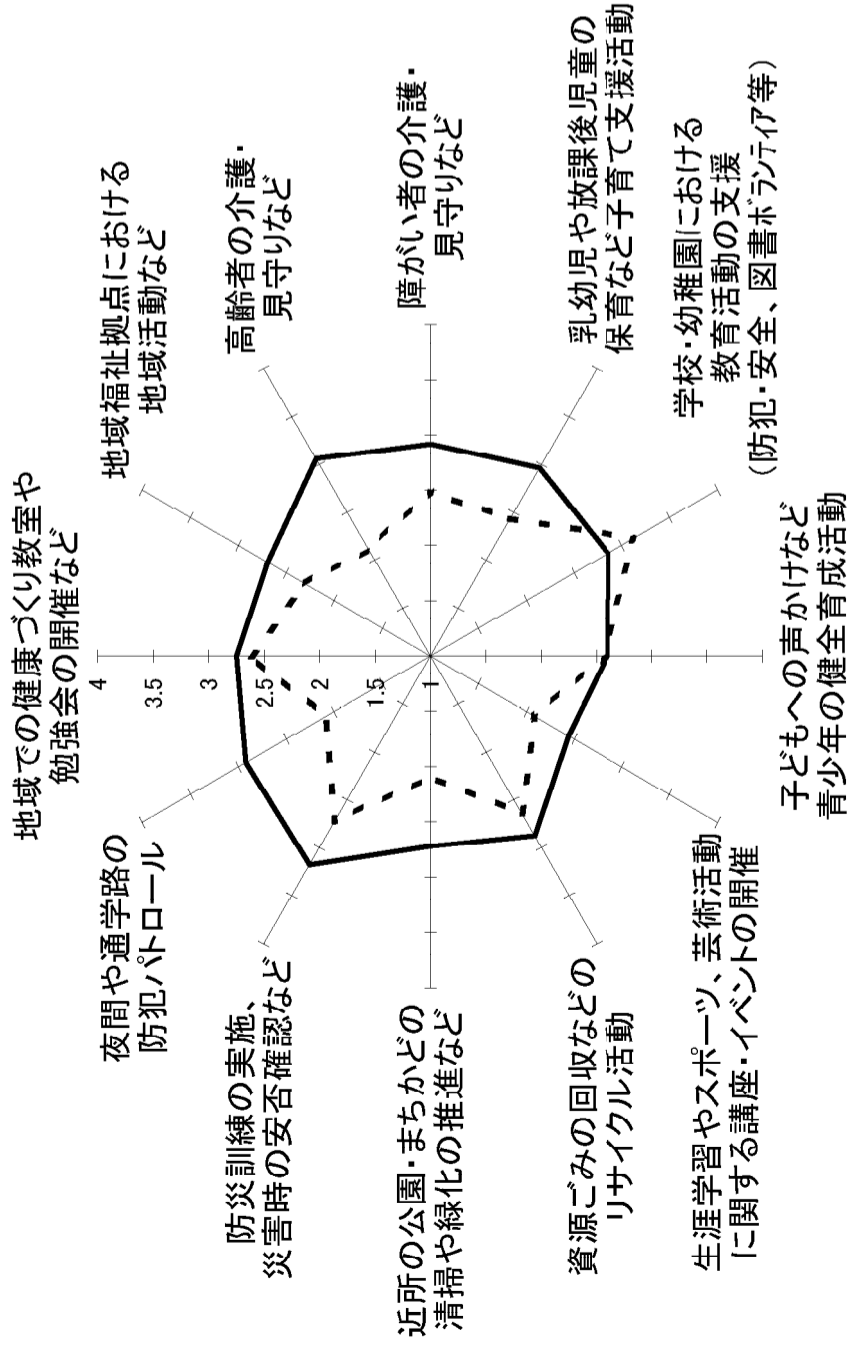
暮らしの中の課題と重要度

重要な課題として、「高齢者の支援」が挙げられています。また、課題として「子育て支援」や「障がい者の支援」が挙げられています。



取組みの重要度と、市民の意欲

重要度が特に高いのは、「障がい者の介護・見守り」や「子育て支援活動」、「防災訓練の実施」です。
 地域で担うべきと考えられているのは、「学校・幼稚園における教育活動の支援」「防災訓練の実施」「資源ごみの回収などのリサイクル活動」となっています。

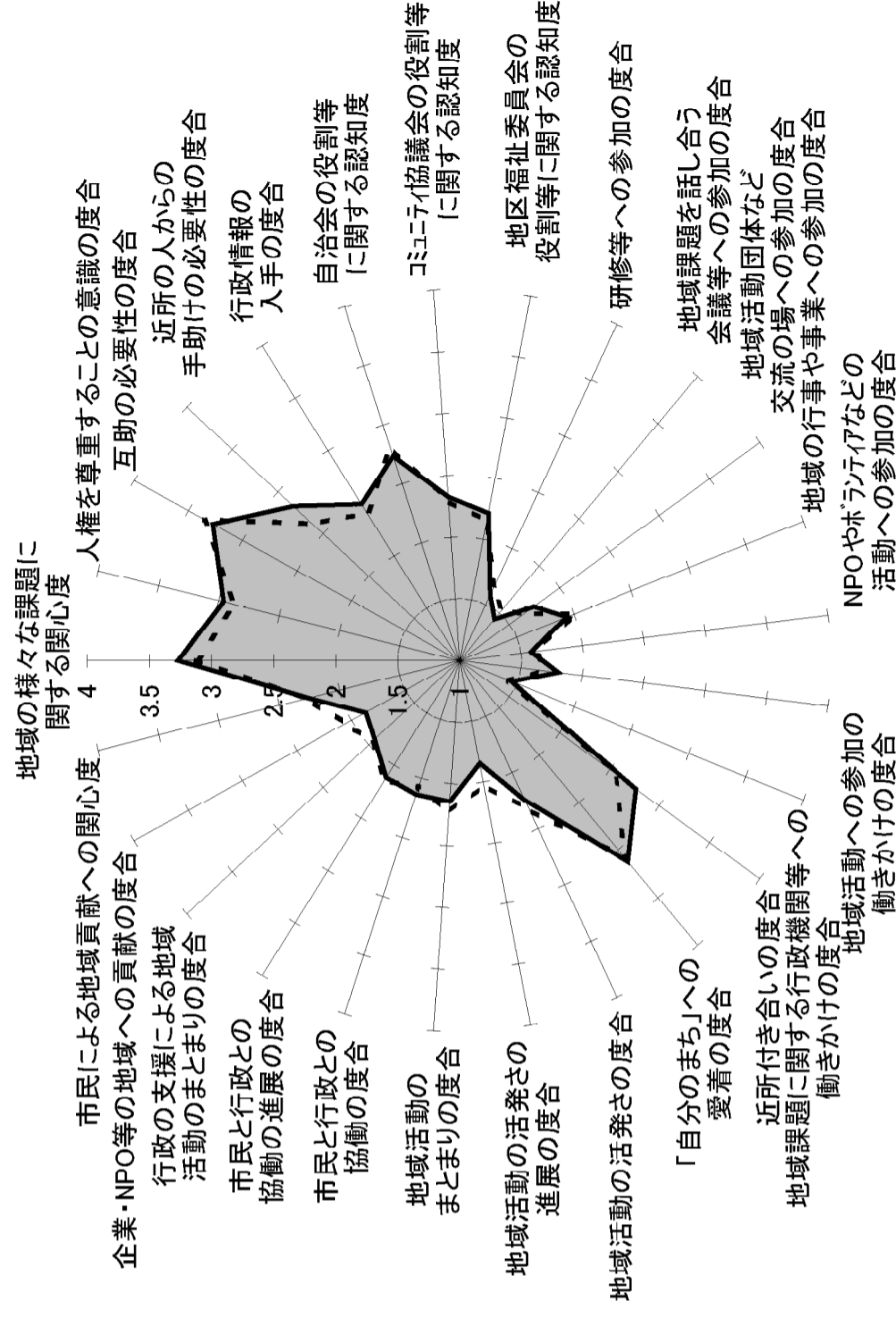


□ 取組みの重要度 (大きい方が重要度が高い) ▨ 地域が担うべき取組み (大きい方が「市民が担うべき」)
 ※値は「わからない」および無回答を除く、小学校区別の平均値

※値は「わからない」および無回答を除く、小学校区別の平均値

地域のか

特に数値が高いのは、「地域の様々な課題に関する関心度」、「互助の必要性の度合い」です。



□ 地域 ▨ 市

※値は「わからない」および無回答を除く、小学校区別の平均値